

DDJ-RX

機能対応表 -rekordbox dj-



グループ	No.	名称	機能	+SHIFT
1, DECK				
1		PLAY/PAUSE	再生/一時停止	
2		CUE	キュー設定/再生, キューバック	曲頭へ移動
3	JOG	天面	スクラッチ (Vinylモード オン)	サーチ
		側面	ピッチバンド (Vinylモード オフ)	
4		TEMPO	テンポ調整	
5		MASTER TEMPO	マスターテンポ オン/オフ	テンポレンジ
6		NEEDLE SEARCH	ニードルサーチ	
7		DECK 1	デッキ1 選択	-
8		DECK 2	デッキ2 選択	-
9		DECK 3	デッキ3 選択	-
10		DECK 4	デッキ4 選択	-
11		SYNC	シンク オン/オフ	同期用マスターデッキに設定
12		AUTO BEAT LOOP	オートビートループ オン オートビート/マニュアルループ オフ	アクティブループ
13		LOOP 1/2X	ループサイズ選択 ループハーフ	ループムーブ(左方向)
14		LOOP 2X	ループサイズ選択 ループダブル	ループムーブ(右方向)
15		LOOP IN	ループイン/ループイン 調整 長押し	リトリガー
16		LOOP OUT	ループアウト/ループアウト調整	リループ/イグジット
17		CAPTURE	ループキャプチャ	スライサーキャプチャ
18		SEQ OVERDUB	シーケンス記録スタンバイ	シーケンスセーブ
19		SEQ START	シーケンスプレイ	シーケンススロット選択
20		SLIP REVERSE	スリップリバー	逆再生
21		SLIP	スリップモード オン/オフ	Vinylモード オン/オフ
22		GRID ADJUST	ビートグリッド アジャスト	ビートグリッド間隔拡大
23		GRID SLIDE	ビートグリッドスライド	ビートグリッド間隔縮小
24		SHIFT	シフト	-
25		FX PANEL	FXパネル選択	サンプラーパネル表示 オン/オフ
26		Takeoverインジケータ-		
27		Takeoverインジケータ+		
28		QUANTIZE	クオンタイズ オン/オフ	シーケンスロード
29		On airインジケータ		

グループ	No.	名称	機能	+SHIFT
2, EFFECT				
1	1		ビートFX パラメーター1	
2	2		ビートFX パラメーター2	
3	3		ビートFX パラメーター3	
4	RELEASE FX		リリースFX 選択	ビートFX 時間パラメーター調節
		押す	リリースFX オン	ビートFX モード切り換え
5	ON		ビートFX オン/オフ	ビートFX 選択
6	ON		ビートFX オン/オフ / パラメーター4	ビートFX 選択 (マルチモードのみ)
7	ON		ビートFX オン/オフ / パラメーター5	ビートFX 選択 (マルチモードのみ)
8	BEAT <		ビートFX 拍数倍率設定	BPMオートモード オン
9	BEAT >		ビートFX 拍数倍率設定	BPMタップモード オン
10	FX1		エフェクトユニット 1 オン/オフ	
11	FX2		エフェクトユニット 2 オン/オフ	
12	COLOR		SOUND COLOR FX パラメーター	
13	NOISE		NOISEエフェクト オン/オフ	
14	CRUSH		CRUSHエフェクト オン/オフ	
15	PITCH		PITCHエフェクト オン/オフ	
16	FILTER		FILTERエフェクト オン/オフ	
3, MIXER				
1	CROSSFADER		クロスフェーダー	クロスフェーダースタート
2	CH FADER		チャンネルフェーダー	チャンネルフェーダースタート
3	TRIM		トリム	
4	HI		イコライザー (高域)	
5	MID		イコライザー (中域)	
6	LOW		イコライザー (低域)	
7	CUE	PC/CDD/LINE /PHONO	ヘッドホンモニター オン/オフ	タップ BPM
		MIC	マイクトークオーバー オン/オフ	
8	MASTER LEVEL		マスター出力音量	
9	MASTER CUE		マスター出力モニター オン/オフ	
10	CROSSFADER ASSIGN	A	左デッキに設定	
		THRU	クロスフェーダースルー	
		B	右デッキに設定	
11	MASTER LEVEL		マスターレベルインジケータ	
12	CH LEVEL		チャンネルレベルインジケータ	
13	SAMPLER VOLUME		サンプラー音量	
14	BOOTH MONITOR LEVEL		ブース出力音量	
15	SAMPLER SYNC		サンプラーシンク オン/オフ	サンプラーマスター オン
16	SAMPLER CUE		サンプラーモニター オン/オフ	サンプラータップ BPM
4, FRONT PANEL				
1	CROSS F.CURVE		クロスフェーダーカーブ	
2	INPUT SELECT		PC/外部入力 選択	
3	HEADPHONES MIX		モニターバランス	
4	HEADPHONES VOL		モニター音量	
5, BROWSER				
1	BROWSE	回す	トラックリスト/ツリービュースクロール	
		押す	トラックリスト/ツリービュー間カーソル移動	
2	BACK		トラックリスト/ツリービュー間カーソル移動	ブラウズセクション表示切り換え
3	TAG TRACK		タグリストに曲追加	関連するトラックリストの表示 オン/オフ
4	LOAD		デッキ1にロード	BPMでソート
5	LOAD		デッキ2にロード	TRACK TITLEでソート
6	LOAD		デッキ3にロード	TRACK#でソート
7	LOAD		デッキ4にロード	ARTISTでソート

グループ	No.	名称	機能	+SHIFT
6, PERFORMANCE PADS				
1~8	PERFORMANCE PAD	モード		
		HOT CUE	ホットキュー 設定/再生	ホットキュー 削除
		PAD FX 1	パッド FX オン	-
		SLICER	スライサー 区間 再生	スライスシフト (パッド 5と6)
		SAMPLER	サンプラー スロット 再生	サンプラー スロット 再生停止
		BEAT JUMP	再生位置移動	-
		PAD FX 2	パッド FX オン	-
		SLICER LOOP	スライサー 区間 再生	スライスシフト (パッド 5と6)
		VELOCITY SAMPLER	サンプラー スロット 再生, 音量調整	サンプラー スロット 再生停止
		ACTIVE SENSOR	Active Sensorの設定	-
		SEQUENCE CALL	シーケンスの再生	シーケンスの停止
		9	HOT CUE	2回押す
10	PAD FX 1		PAD FX モード 1	PAD FX モード 2
11	SLICER		SLICER モード	SLICER LOOP モード
12	SAMPLER	2回押す	SAMPLER モード	VELOCITY SAMPLER モード
13	PARAMETER (◀)	モード		
		HOT CUE	楽曲に保存されているキューポイント/ループ選択	-
		PAD FX 1	一時的なパッド FXの拍数変更	-
		SLICER	スライスロール拍数選択	スライスレンジ設定
		SAMPLER	サンプラーバンク選択	-
		BEAT JUMP	シーケンスMUTEモード オン/オフ	-
		BEAT JUMP	ビートジャンプ拍数設定	ビートジャンプ拍数設定
		PAD FX 2	一時的なパッド FXの拍数変更	-
		SLICER LOOP	スライスロール拍数選択	スライスレンジ設定
		VELOCITY	サンプラーバンク選択	-
ACTIVE SENSOR	シーケンスMUTEモード オン/オフ	-		
SEQUENCE CALL	設定範囲の先頭位置の呼び出し	エフェクト拍数選択		
14	PARAMETER (▶)	モード		
		HOT CUE	楽曲に保存されているキューポイント/ループ選択	-
		PAD FX 1	一時的なパッド FXの拍数変更	-
		SLICER	スライスロール拍数選択	スライスレンジ設定
		SAMPLER	サンプラーバンク選択	-
		SAMPLER	シーケンスERASEモード オン/オフ	-
		BEAT JUMP	ビートジャンプ拍数設定	ビートジャンプ拍数設定
		PAD FX 2	一時的なパッド FXの拍数変更	-
		SLICER LOOP	スライスロール拍数選択	スライスレンジ設定
		VELOCITY	サンプラーバンク選択	-
ACTIVE SENSOR	シーケンスERASEモード オン/オフ	-		
SEQUENCE CALL	設定範囲の先頭位置の呼び出し	エフェクト拍数選択		

- *1: rekordbox djのニードルロック設定が[ロック]の場合、一時停止中またはジョグダイヤルの天面に触れているときに、ニードルサーチができます。
- *2: [DECK 1]ボタンを押しながら[DECK 3]ボタンを押す、または[DECK 3]ボタンを押しながら[DECK 1]ボタンを押すと、左側デッキがDUAL DECKモードになります。左側デッキのDUAL DECKモードを解除するには、[DECK 1]ボタンまたは[DECK 3]ボタンを押します。
[DECK 2]ボタンを押しながら[DECK 4]ボタンを押す、または[DECK 4]ボタンを押しながら[DECK 2]ボタンを押すと、右側デッキがDUAL DECKモードになります。右側デッキのDUAL DECKモードを解除するには、[DECK 2]ボタンまたは[DECK 4]ボタンを押します。
- *3: 再生中に[SHIFT]ボタンを押しながら[AUTO BEAT LOOP]ボタンを押すと、その楽曲に保存されているループのうち、再生位置にもっとも近いループがアクティブになります。
- *4: ループ再生中に[SHIFT]ボタンを押しながら[LOOP IN]ボタンを押すと、ループインポイントに移動してループ再生を続けます。
- *5: [CAPTURE]ボタンが押されている間、パッドモードはサンプラーモードになります。ループ再生中に[CAPTURE]ボタンを押しながらパフォーマンスパッドを押すとループがサンプラーズロットへロードされます。パッドモードがSLICERモードまたはSLICER LOOPモードのときに、[SHIFT]ボタンを押しながら[CAPTURE]ボタンを押すと、スライサーの各区間がサンプラーズロットへロードされます。
- *6: シーケンサーでサンプラーの演奏を記録するには、サンプラーズロットの再生モードを[Oneshot]にする必要があります。
- *7: [SLIP REVERSE]ボタンを押し続けても、逆方向再生が8拍経過した位置で自動的に解除され、バックグラウンドで進んだ位置から通常再生します。
- *8: [GRID ADJUST]ボタンを押しながらジョグダイヤルを回すと、ビートグリッドの間隔を調整することができます。
[SHIFT]ボタンを押しながら[GRID ADJUST]ボタンを押すと、ビートグリッドの間隔が2倍に広がります。
- *9: [GRID SLIDE]ボタンを押しながらジョグダイヤルを回すと、ビートグリッド全体を左または右へスライドさせることができます。
[SHIFT]ボタンを押しながら[GRID SLIDE]ボタンを押すと、ビートグリッドの間隔が1/2に縮まります。
- *10: [FX PANEL]ボタンを押すたびに、以下のように表示が切り換わります。
[FX]パネル・[CFX]パネル表示オフ → [FX]パネル → [CFX]パネル → [FX]パネル + [CFX]パネル → [FX]パネル・[CFX]パネル表示オフ
- *11: 操作しているデッキの音声マスター音声として出力できる状態のとき、インジケータが点灯します。
ユーティリティモードで、[SLIP]ボタンのLEDと同じ動作にさせることもできます。
- *12: リリースFXがオンされると、同じFXユニットのビートFXはオフされます。
- *13: [INPUT SELECT]スイッチが[PC]ポジションのときは、rekordbox djに搭載されているSOUND COLOR FXが働き、それ以外のポジションのときは、本機に搭載されているSOUND COLOR FXが働きます。
- *14: [SHIFT]ボタンを押しながら[SAMPLER SYNC]ボタンが押されると、サンプラーが同期用マスターになります。
- *15: サンプラーズロットの再生モードが[Loop]の場合のみ、再生中のテンポがサンプラーパネルのBPM値と同じになります。
- *16: プレイリストパレットが表示されている間は、トラックリスト/ツリービュー/プレイリストパネル間でカーソルが移動します。
- *17: [SHIFT]ボタンを押しながら[BACK]ボタンが押されると、ブラウズセクションの表示が以下のように切り換わります。
TAGリスト・プレイリストパレット表示オフ → TAGリスト → プレイリストパレット・バンク 1 → プレイリストパレット・バンク 2 → プレイリストパレット・バンク 3 → TAGリスト・プレイリストパレット表示オフ
- *18: パッド 1からパッド 7のいずれかを押すと、そのパッドに割り当てられたエフェクトと拍数設定でパッド FXがオンします。
パッド 8を押すと、そのパッドに割り当てられたリリースFXがオンします。(同時にパッド 1からパッド 7のパッド FXはオフします)
- *19: [SHIFT]ボタンを押しながらパッド 5を押すと、スライサー対象範囲全体が左へ移動します。
[SHIFT]ボタンを押しながらパッド 6を押すと、スライサー対象範囲全体が右へ移動します。
- *20: 左側のパッド 1からパッド 8がサンプラーズロットの1から8に、右側のパッド 1からパッド 8がサンプラーズロットの9から16にそれぞれ割り当てられます。
- *21: パッド 1、パッド 3、パッド 5、およびパッド 7のいずれかを押すと、そのパッドに割り当てられた拍数または小節数で再生位置が左へ移動します。
パッド 2、パッド 4、パッド 6、およびパッド 8のいずれかを押すと、そのパッドに割り当てられた拍数または小節数で再生位置が右へ移動します。
- *22: rekordbox djのメモリーキューコールロック設定が[ロック]の場合は、一時停止中に楽曲に保存されているキューポイント/ループを呼び出すことができます。
- *23: [PARAMETER (◀)]ボタンまたは[PARAMETER (▶)]ボタンを押すと、パッドを押している間のループ再生の長さ(スライスロール)を変えることができます。
[SHIFT]ボタンを押しながら[PARAMETER (◀)]ボタンまたは[PARAMETER (▶)]ボタンを押すと、スライサー対象範囲の大きさ(スライスレンジ)を変えることができます。
- *24: シーケンス再生中に[PARAMETER (◀)]ボタンを押し続けるとシーケンスMUTEモードがオンになります。シーケンスMUTEモードがオンのときにパフォーマンスパッドを押すと、押されたパッドに割り当てられたサンプラーズロットのシーケンスをミュートすることができます。
- *25: シーケンス再生中に[PARAMETER (▶)]ボタンを押し続けるとシーケンスERASEモードがオンになります。シーケンスERASEモードがオンのときにパフォーマンスパッドを押すと、押されたパッドに割り当てられたサンプラーズロットのシーケンスを消去することができます。
- *26: [PARAMETER (◀)]ボタンを押すとパフォーマンスパッドに割り当てられたビートジャンプ用拍数設定がそれぞれ1/2になります。
[PARAMETER (▶)]ボタンを押すとパフォーマンスパッドに割り当てられたビートジャンプ用拍数設定がそれぞれ2倍になります。
[SHIFT]ボタンを押しながら[PARAMETER (◀)]ボタンを押すとパフォーマンスパッドに割り当てられたビートジャンプ用拍数設定が以下のように切り換わります。
[16拍 / 8小節 / 16小節 / 32小節] → [1拍 / 2拍 / 4拍 / 8拍] → [FINE / 1/8拍 / 1/4拍 / 1/2拍]
[SHIFT]ボタンを押しながら[PARAMETER (▶)]ボタンを押すとパフォーマンスパッドに割り当てられたビートジャンプ用拍数設定が以下のように切り換わります。
[FINE / 1/8拍 / 1/4拍 / 1/2拍] → [1拍 / 2拍 / 4拍 / 8拍] → [16拍 / 8小節 / 16小節 / 32小節]

*27: ACTIVE CENSORモード時は各パッドを使用して以下のように設定を行うことができます。

パッド 1~4 : エフェクトの選択

パッド 1 設定した範囲に REV ROLL のエフェクトをかけます

パッド 2 設定した範囲に TRANS のエフェクトをかけます

パッド 3 設定した範囲に ECHO のエフェクトをかけます

パッド 4 設定した範囲に V.BRAKE のエフェクトをかけます

※1曲の中で選択できるエフェクトは1種類となります

パッド 5 : インポイントの設定

パッド 6 : アウトポイントの設定

パッド 7 : 範囲設定のクリア

パッド 8 : アクティブセンサー機能のOn/Off設定

ACTIVE CENSOR機能の詳細についてはrekordboxの操作説明書を参照ください

<https://rekordbox.com>

*28: BEAT調整 は TRANS / V.BRAKE にのみ有効となります。

変更履歴

第1版	2015年10月15日	初版
第2版	2016年6月16日	<p>[6,PERFORMANCE PADS] の</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [No.1~8 PERFORMANCE PAD]に、 [ACTIVE CENSOR] [Active Censorの設定]、 [SEQUENCE CALL] [シーケンスの再生] [シーケンスの停止]、 ・ [9 HOT CUE]に、 [2回押す] [ACTIVE CENSORモード] ・ [12 SAMPLER]に、 [2回押す][SEQUENCE CALLモード] ・ [13 PARAMETER]に、 [ACTIVE CENSOR] [設定範囲の先頭位置の呼び出し] [エフェクト拍数選択]、 [SEQUENCE CALL] ・ [14 PARAMETER]に、 [ACTIVE CENSOR] [設定範囲の先頭位置の呼び出し] [エフェクト拍数選択]、 [SEQUENCE CALL] <p>を追加。 注釈 27,28を追加。</p>
第3版	2016年10月19日	[1,DECK]の [28 QUANTIZE] に[シーケンスロード]を追加。

